

第 35 回家族会 H29. 11. 18 (sat)

今回のテーマは「ケアマネジャーと一緒に考える『自分らしいケアプラン』とは」と題しまして、居宅介護支援事業所 あさひのケアマネジャー 手塚 恵さんにお話ししていただきました！

参加者は患者さん、ご家族、スタッフ合わせて 14 名でした！

今回は講師の手塚さんの配慮もあり、講演しながら随時参加者の方々の質問などにも答える形態で進んでいきました！

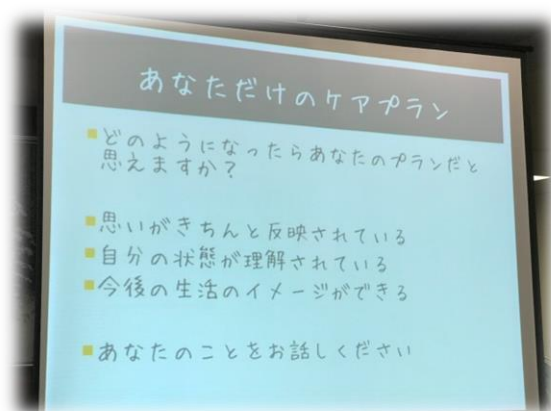
参加者さんの中には、ケアマネジャーが決まっている方とそうでない方がいらっしゃいましたが、決まっている方は概ね今のケアマネジャーに満足しているとのことでした！！

わたくしはケアマネジャーたる人は、利用者さんが困っていることがあったらほおっておけない優しい方がなる職業だと思っておりました！だからわたくしには向かないと…一応資格だけは持っているわたくしですが、手塚さんの話を聞いてますます確信しました！わたくしには向かないと(笑)

手塚さんの話の中で『自分史』というものを書いたらどうか…自分の人生を振り返り、人生のターニングポイントを見つけましょう！とありました。お恥ずかしいことに三年ほどで日記もつけなくなったわたくしですので、自分史などはとても書ける自信がないのですが、自分らしいケアプランを立てるには自分のことを知らなければならない…そのためには自分史などを書いて振り返る必要があるとのことでした！

ケアプランは、自分で立てることももちろんできますが、多くの方はケアマネジャーに立ててもらうのではないのでしょうか？自分らしいケアプランを立ててもらうには、ケアマネジャーに自分の思いを相手に伝えなければなりません。相手にわかりやすく伝えるためには『自分史』で整理することも大切かもしれません。是非みなさま、興味があればお書きになってみてはいかがでしょうか！

ちなみに今回の講師の手塚恵さんは、アローチャートという手法を用いて、利用者さんの希望や強み、問題点などのアセスメントを図式化し視覚的に捉えやすいように分析をする手法の講師もされているそうです。研修会も月に一度開催しているそうですので、ご興味のある方はぜひ一度覗いてみてはいかがでしょうか！



次回は H30 年 1 月 13 日に訪問リハの網干くんに担当していただきます！ご協力よろしくお願ひ致します！